

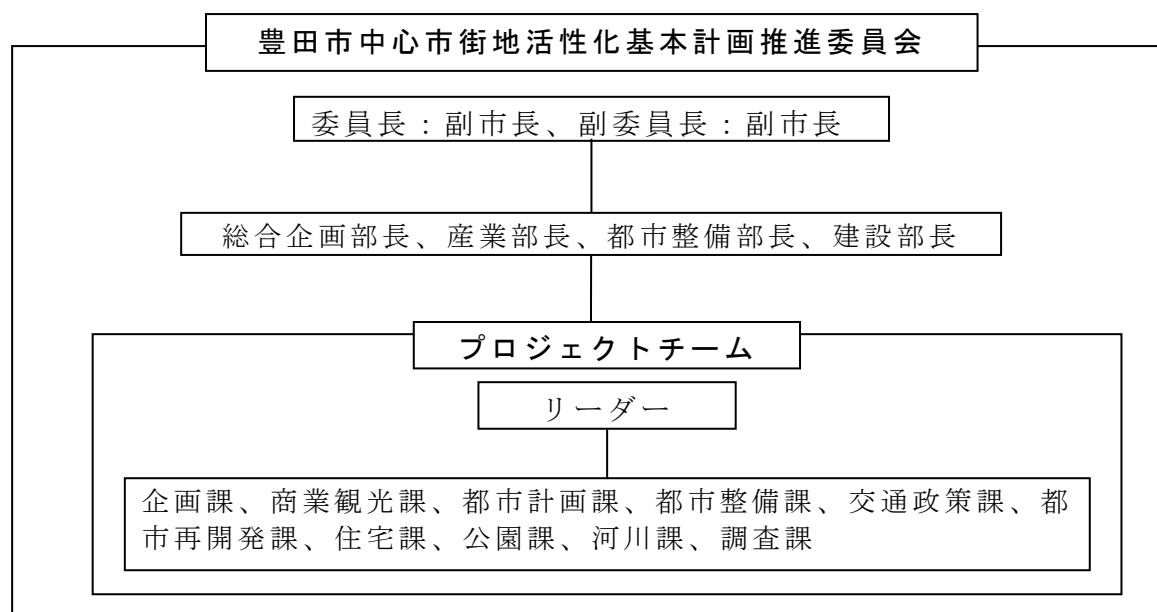
9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 市町村の推進体制の整備等

(1) 基本計画推進に向けた庁内の推進体制

本市では、本基本計画推進にあたり、「豊田市中心市街地活性化基本計画推進委員会」並びに「プロジェクトチーム」を設置し、豊田市中心市街地活性化協議会と連携して、活性化に資する事業を推進する。

なお、ハード・ソフトの両面から活性化を推進するため、庁内の事務局は総合企画部企画課、都市整備部都市計画課・都市整備課、産業部商業観光課で組織する。



○豊田市中心市街地活性化基本計画推進委員会の役割

- ・基本計画の推進に関して必要な協議
- ・基本計画の変更にかかる協議
- ・事業の評価
- ・その他基本計画の推進に必要な協議

(2) 基本計画策定に向けた市内の推進体制

本市では、基本計画策定にあたり、「豊田市中心市街地活性化基本計画策定委員会」を組織し、より具体的な議論をするため、「中心市街地活性化プロジェクトチーム」を設置し、効率的な検討体制を整備した。なお、市内の事務局は総合企画部企画課、都市整備部都市計画課、産業部商業観光課で組織した。

① 豊田市中心市街地活性化基本計画策定委員会（以下「策定委員会」）

策定委員会は、基本計画（案）の最終的な承認や行政施策との調整などを行い、議論を重ねつつ、豊田市中心市街地活性化協議会と協議を進めた。

○ 構成員

	役 職
委員長	副市長
副委員長	副市長
委員	総合企画部長
	総務部長
	社会部長
	福祉保健部長
	産業部長
	都市整備部長
	建設部長
	教育次長
	総合企画部専門監

② 中心市街地活性化プロジェクトチーム（以下「プロジェクトチーム」）

プロジェクトチームは、中心市街地の活性化を一体的、横断的に推進するため、関係部局の課長～係長級で組織した。プロジェクトチームは十分な議論を重ね、策定委員会に基本計画（案）を提出した。

○ 構成員（平成 19 年度）

	役 職
リーダー	産業部 専門監
メンバー	総合企画部 企画課
	総務部 財政課
	社会部 自治振興課
	福祉保健部 総務課
	産業部 商業観光課
	都市整備部 都市計画課
	都市整備部 都市整備課
	都市整備部 交通政策課
	都市整備部 都市再開発課
	都市整備部 住宅課
	建設部 公園課
	建設部 河川課
	建設部 調査課
	教育委員会 教育行政課

《 検討経過 》

○ 策定委員会

	開催日	議題
第 1 回	平成 18 年 10 月 2 日	豊田市中心市街地活性化基本計画策定方針、スケジュールについて
第 2 回	平成 18 年 12 月 14 日	中心市街地についての取り組みの総括
第 3 回	平成 19 年 3 月 16 日	中心市街地についてのこれまでの取り組み 中心市街地活性化の必要性 中心市街地活性化における目標、区域
第 4 回	平成 19 年 6 月 20 日	中心市街地活性化基本計画（案）の将来像、3つの目標と主な取組み、計画エリア、数値目標について
第 5 回	平成 19 年 10 月 10 日	中心市街地活性化基本計画（案）の区域、事業、目標指標について

○ プロジェクトチーム

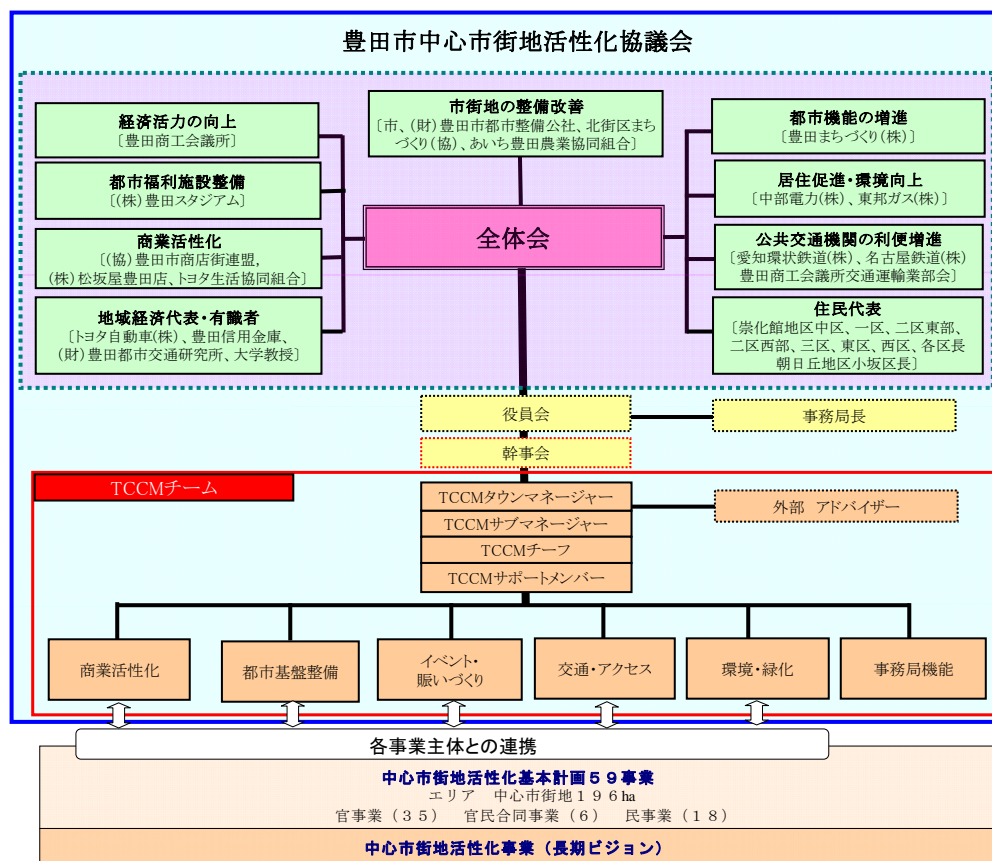
	開催日	議題
第 1 回	平成 18 年 10 月 2 日	豊田市中心市街地活性化基本計画策定方針、スケジュールについて
第 2 回	平成 18 年 10 月 24 日	中心市街地活性化基本計画について
第 3 回	平成 18 年 11 月 21 日	役割分担による進捗状況について
第 4 回	平成 18 年 12 月 12 日	中心市街地の現状把握・課題整理、活性化の方向性について
第 5 回	平成 19 年 3 月 2 日	中心市街地活性化の必要性について
第 6 回	平成 19 年 6 月 13 日	中心市街地活性化基本計画（案）について、区域、将来像と目標、数値目標、今後のスケジュールについて
第 7 回	平成 19 年 9 月 7 日	中心市街地活性化基本計画（案）修正について 目標に対する将来像について 中心市街地活性化に資する事業について
第 8 回	平成 19 年 10 月 2 日	中心市街地活性化基本計画（案）について 中心市街地活性化に資する事業について

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(1) 基本計画推進に向けた協議会の推進体制

本基本計画事業は、官民それぞれの役割・責任のもと着実な実行が求められるが、一方では官民の連携が不可欠であり、官民共働の推進組織が必要である。

また、本基本計画推進にあたり、基本計画策定・実行に関し協議する役割をさらに進め、今後具体的な事業の推進・調整及び誘導等を行う機関として協議会内に豊田シティセンターマネジメント（以下「TCCM」）を新たに設置し、機能強化・拡充をはかる。



○TCCM の機能・役割と具体的活動内容

①機能・役割

- ◇基本計画事業における、事業主体への支援
 - ・地域における事業展開の機運の醸成
 - ・事業構想の固め
 - ・組織（事業主体）の立ち上げ
 - ・全体計画との調整、整合性の確保、及び関連事業の提案
 - ・事業の推進支援
 - ・事業の維持・強化・発展への支援
- ◇基本計画事業の推進とマネジメント
 - ・事業の着実な推進と管理
- ◇中心市街地活性化に関わる事業構想の検討・立案機能
 - ・新たな活性化事業の検討
- ◇市民意識の醸成機能
 - ・中心市街地活性化の重要性、必要性のPR、啓発活動の展開

◇協議会の事務局機能
法定組織である協議会の運営の充実

②具体的内容

- ◇【事業の推進主体】 TCCM がリーダーシップをとり、事業を実施・推進する
(例) 調査、実行委員会の組織化、PR・セミナーなど
- ◇【民間事業者への支援・協力】 民間事業主体が実施する事業をバックアップ、協力する
(例) PR、情報提供、事務作業・手続き、会議運営、相談など
- ◇【各事業の調整・コーディネート】 各事業主体の事業を連携・関連付ける
- ◇【基本計画事業のマネジメント】 基本計画事業の着実な具現化に向け、各事業の進捗管理

○TCCM の事業構想

①目標

基本計画の目標である、中心市街地の「活力」「交通」「環境」の改善・向上をめざし、官民連携のもと、具体的事業の推進・支援をはかる。

②事業分野

目標	分野
活力	商業の活性化
	都市基盤の整備
	イベント、プロモーションの展開
交通	交通・アクセスの向上
	公共交通の基盤整備
環境	環境・緑化向上

③TCCM 中期的なシナリオ

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年～
助成制度	■	■	■			
立上げ・認知	■	■	■			
事業支援	■	■	■	■	■	■
ソフト・調査等の事業展開	■	■	■	■	■	■
基本計画事業のマネジメント	■	■	■	■	■	
事業展開（範囲拡大）				■	■	■
体制、財政基盤の強化		■	■	■	■	■
エリアマネジメント				■	■	■
官事業の調整	■	■	■	■	■	■

○推進体制

区分	構成員	協議会委員	
経済活力の向上	豊田商工会議所	会頭	渡辺 祥二
		副会頭	河木 照雄
		専務理事	市野 晴夫
都市機能の増進 市街地の整備改善	豊田まちづくり(株)	代表取締役	鈴木 幸徳
	豊田市	副市長	中村紀世実
	(財)豊田市都市整備公社	副理事長	板倉 猛
	北街区まちづくり協議会	会 長	坂倉 真人
都市福祉施設整備	あいち豊田農業協同組合	代表理事組合長	奥田 克也
	(株)豊田スタジアム	代表取締役社長	小幡 銀伸
居住促進・環境向上	中部電力(株)	執行役員岡崎支店長	内藤 雄順
	東邦ガス(株)	執行役員都市エネルギー営業部長	安井 香一
商業活性化	(協)豊田市商店街連盟	代表理事	丹羽 誠
	(株)松坂屋豊田店	店 長	堀 純児
	トヨタ生活協同組合	常務理事	國井 正美
	とよた下町おかみさん会	会 長	鎌田 洋子
	豊田商工会議所 女性会	会 長	和泉 房枝
公共交通機関の	愛知環状鉄道(株)	常務取締役総務部長	竹本 憲司
	名古屋鉄道(株)	東部支配人	三浦 久芳
	豊田商工会議所交通運輸業部会	副部会長	深津 高康
地域経済代表	トヨタ自動車(株)	取締役副社長	木下 光男
	豊田信用金庫	会 長	今井 康夫
	(財)豊田都市交通研究所	所 長	太田 勝敏
	愛知学院大学商学部	教 授	加藤 勇夫
	名古屋大学環境学研究科	教 授	森川 高行
	崇化館地区一区	区 長	羽田 知
	崇化館地区二区東部	区 長	鈴木 清信
	崇化館地区二区西部	区 長	加納富士男
	崇化館地区三区	区 長	川上 道之
	崇化館地区中区	区 長	芳村 昭人
	崇化館地区東区	区 長	高橋 通郎
	崇化館地区西区	区 長	蟹江 功
	朝日丘地区小坂	区 長	杉山 允朗

(平成 20 年 4 月末現在)

(2) 基本計画策定に向けた協議会の推進体制

中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するため、豊田市、民間事業者が作成する計画について協議し、推進することによって、豊田市の発展及び秩序ある整備をはかり、市民生活及び経済の向上に寄与することを目的として、平成18年10月10日に豊田市中心市街地活性化協議会（以下、協議会）を設立した。

構成員は別表に示す通りであり、活性化を図るために相応しい19団体の代表者であり、協議会における協議事項の調整等を図るため、協議会の下部組織としてワーキンググループ、専門部会（都市基盤整備、商業活性化、公共交通機関）を設置し議論を進めてきた。

平成19年12月6日、豊田市中心市街地活性化基本計画（案）について意見書が提出された（P.102に掲載）。

○協議会構成員

構成員	協議会委員		協議会役職
豊田商工会議所	会頭	渡辺 祥二	会長
	副会頭	河木 照雄	WG座長
豊田まちづくり（株）	代表取締役	鈴木 幸穂	副会長
豊田市	副市長	中村 紀世実	監事
（財）豊田市都市整備公社	副理事長	板倉 猛	
北街区まちづくり協議会	会 長	坂倉 真人	
あいち豊田農業協同組合	代表理事組合長	奥田 克也	
（株）豊田スタジアム	代表取締役社長	小幡 銀伸	
中部電力（株）	執行役員岡崎支店長	内藤 雄順	
東邦ガス（株）	執行役員 都市エネルギー営業部長	安井 香一	
（協）豊田市商店街連盟	代表理事	丹羽 誠	
愛知環状鉄道（株）	常務取締役総務部長	竹本 憲司	
名古屋鉄道（株）	東部支配人	本田 吉広	
豊田商工会議所 交通運輸業部会	副部会長	深津 高康	
トヨタ自動車（株）	取締役副社長	木下 光男	
豊田信用金庫	会 長	今井 康夫	監事
（財）豊田都市交通研究所	所 長	太田 勝敏	副会長
愛知学院大学商学部	教 授	加藤 勇夫	
名古屋大学環境学研究科	教 授	森川 高行	
崇化館地区区長会	会 長	芳村 昭人	

（平成20年3月時点）

《 検討経過 》

	開催日	議題
第 1 回	平成 18 年 10 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会構成員について ・協議会規約の承認について ・協議会役員を選任について
第 2 回	平成 18 年 12 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会新規加入構成員について ・協議会の進め方について ・ワーキンググループ発足について ・豊田市都心交通ビジョン懇談会の答申について ・豊田市とりまとめによる「旧基本計画等各種事業の総括」について ・意見交換
第 3 回	平成 19 年 3 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化に係る取組と、(仮称)豊田市中心市街地活性化長期ビジョン(案)について
第 4 回	平成 19 年 6 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会構成員、WGメンバー変更等について(報告) ・平成 18 年度事業報告及び収支決算について ・平成 19 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・基本計画・事業提案に向けた専門部会の立ち上げについて ・豊田市中心市街地活性化基本計画(案)について
第 5 回	平成 19 年 9 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会構成員、WGメンバー変更等(案)について ・基本計画策定に向けてのスケジュール確認について ・基本計画(案)の変更事項について ・豊田市よりのアクションプランの報告 ・WG会議並びに各専門部会からの民間事業(案)の提案について
第 6 回	平成 19 年 10 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画(案)について
第 7 回	平成 19 年 11 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の推進体制について ・基本計画(案)に対する意見書について
第 8 回	平成 20 年 3 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の推進体制について

○豊田市中心市街地活性化協議会の意見書

豊田市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書

豊田市はこのほど中心市街地の活性化に向け、豊田市中心市街地活性化基本計画（案）（以下「本計画」という。）を策定されました。

人口の減少、高齢化に加え、経済のグローバル化が進行し、都市間の競争も激化する中、我が国を代表するモノづくりの中核都市である豊田市が、それに相応しく、世界から訪れたいくなる、魅力ある中心市街地を構築していくことは喫緊の課題であり、「本計画」の推進はまことに時宜を得たものと考えます。

特に、本市の特色を強く生かし、目指すべき将来像として“緑の環境都市軸の創造”を合言葉に「活力」、「交通」、「環境」の3つの目標を掲げて、世界に誇る「交通モデル都市」の実現を目指すことは、私ども一同が望むところであります。

「本計画」は豊田市と本協議会で常に緊密な連携のもと、数次にわたる協議・検討を重ねたうえ、まとめていただいたものであり、その内容に同意するものであります。

ただし、「本計画」の具現化にあたり、下記の事項について特にご配慮いただきたくお願いします。

記

（1）長期ビジョン（20年）の実現と事業のスピードアップ

まちづくりは長期的な観点が必要であり、「本計画」の推進にあたっては、その背景にある豊田市の将来像（20年の長期ビジョン）の実現を常に念頭において取り組みをお願いします。

また、より事業効果を高めるためにも環境の変化に柔軟に対応し、スピード感をもった事業の推進をお願いします。

（2）共働によるまちづくり

まちづくりは行政と市民・企業等が連携・共働し一体となった取り組みが必要であり、官事業の推進とあわせ民間事業へのご支援ご協力をよろしくお願いします。

また、今後スムーズな事業推進を図るうえで、本協議会では機能を改組強化し「（仮称）豊田シティセンターマネジメント＝（略）TCCM」を設置します。

引き続き、本協議会へのご支援ご協力をお願いします。

以上

[3] 基本計画に基づく事業及び措置の一体的推進

本基本計画における活性化に資する事業の展開には、民間が主体となった取り組みが不可欠である。

このため、本基本計画でも民間活力を誘発させる施策を展開していくものとし、現在取り組まれている活動に加え、新たな活動に対しても積極的な支援を行う。

そこで、現在取り組まれている活動等について、下記に示す。

(1) 中心市街地まちなか宣伝会議

- ・ 設 立…平成 15 年 8 月
- ・ 経 緯…豊田市中心市街地において業を展開する商業施設・集客施設・行政関係者が毎月 1 回意見交換・情報交換をするための任意会議体として設立された。
- ・ 目 的…①中心市街地への来街促進を図る。
②中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信・提言する。
③中心市街地イベント事業への提言・連携的取り組みを模索する。
- ・ 構 成…(株)松坂屋豊田店／T-FACE 会／豊田まちづくり(株)／トヨタ生活協同組合／豊田市駅東開発(株)／カシマゴビルディング(株)／(株)豊田スタジアム／トヨタ自動車(株)／名鉄トヨタホテル／ひまわりネットワーク(株)／協同組合豊田市商店街連盟／豊田市美術館／豊田市コンサートホール・能楽堂／豊田商工会議所／豊田市近代の産業とくらし発見館／豊田市駅前通り南開発(株)／(株)ホテル豊田キャッスル／(株)ハクヨプロデュースシステム／トヨタすまいるライフ(株)／豊田市(オブザーバー)／事務局：豊田まちづくり(株)地域事業部
- ・ 事業内容… 3 ヶ月単位を目処とした、構成メンバー各位の事業スケジュールの情報交換・情報共有
 共同事業の企画・実行(集客事業・情報発信事業等)
 構成メンバー各位の持ち寄り事項の協議・策定
- ・ 活動実績… まちなかトピックス(H15.10～)
共通フォーマットの広告モデル作成
 グルメクーポン(H15.11～)
集客施設の催事期間中に飲食店のサービスクーポン配布
 とよたまちパワーフェスタ(H16.3～)
中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信する共同イベント
 まちなかWEB(H17.9～)
中心市街地の魅力・機能を市民・消費者に発信するHP
 まちなか情報誌(H17.9～)
まちパワーフェスタ開催に併せ、既存の地元情報誌へフェア・セール・トピックスを掲載

(2) 協同組合豊田市商店街連盟

- ・ 設 立…平成3年3月
- ・ 目 的…組合員のために必要な事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る。
- ・ 構 成…ひまわり商店街振興組合はじめ30団体
内、挙母ブロック（中心市街地）は12団体
- ・ 活動実績…ふれ愛フェスタ
商業振興調査海外派遣
ガンバル商店街年末謝恩セール
商業塾（商店街モニター）

(3) 財団法人豊田市都市交通研究所

- ・ 設 立…平成3年3月
- ・ 目 的…①広義の都市交通の研究
②交通モデル都市化の推進
③世界への情報発信と貢献
- ・ 事業内容…都市交通を中心に、自主研究、社会実験による実践的研究、受託事業を行っている。交通システムやまちづくりに関わる制度・しくみづくりから、豊田市をはじめとする都市交通の環境改善に向けた施策研究に取り組んでいる。また、これらの研究成果を国内外の都市計画、土木計画をはじめとする様々な学会、国際会議等において発信している。
具体的には、都市交通を研究対象として自主研究、社会実験棟の実践的研究を進め、セミナーやシンポジウムの開催、機関紙の発行、データベースの構築等の各事業を通じて、全国の交通関係者や優れた研究者とのネットワーク、交流を広げている。
- ・ 活動実績…豊田市都心交通ビジョンの策定・答申
環境にやさしい交通まちづくり国際シンポジウム（H19）
豊田市都心交通ビジョンシンポジウム（H18）
中部地方交通審議会答申についての講習会（H17）
機関紙『まちと交通～TTRI Letter』（H11～）